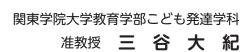
視点 ||

子どもの「遊び込む」姿が生まれる時





日々、保育を営んでいる皆さんの園では今どんな 風に子どもたちは遊び込んでいますか。きっと一つ ではなく、同時多発的にいくつかの遊びが盛り上が り、楽しみ方も色々なことでしょう。そうした遊び 込む子どもの姿は、放っておけば生まれるのでしょ うか。反対に、保育者の願いや思いに即して遊ばせ れば生まれるのでしょうか。どちらでもないと思い ます。子どもの遊び込む姿は、子どもの興味・関心 や問い、つぶやき等に注目し、必要な道具や素材を 用意したり、環境を構成・再構成しながら、一緒に 楽しみ、考え、分かったことや達成したことをとも に喜ぶ保育者に支えられていると考えるからです。

そうした保育者の姿は、一言で言えば、子どもを 受容し、応答していると言えます。自分が面白がっ ていること、喜んでいること、悲しんでいることな どを、肯定的にともに面白がり、喜び、悲しんでく れる保育者が身近に存在し、丁寧に応じることで、 子どもは確かな安心感を得て、自分らしく探求し、 気持ちを立て直したり、新たにチャレンジしたりす ることができるのです。つまり、子どもの遊び込む 姿の背後には、保育者との基本的な信頼関係(アタッ チメント関係)があると言えるのです。¹

では、遊び込むことで何が育つのでしょうか。今、 さまざまな研究で、乳幼児期に「非認知能力」を育 むことが、その後の心の健全さや幸福感を高め、さ らには社会的・経済的効果も高めると、注目されて います。「非認知能力」とは、簡単に言えば、読み・ 書き・計算などの「認知的能力」でない力、あるい は数値化しにくい能力のことです。具体的には、何 かに熱中・集中して取り組む姿勢、自分の気持ちを コントロールすること、他者と協力し、コミュニケー ションすること、自分を大切に思えること、といっ た力のことです。つまり、「非認知能力」とは、単 に小学校以降の学習にのみ繋がるものではなく、人 が主体的に、対話的に生きていく上での重要な力で あり、その成果が今すぐにではなく後から出てくる ことから、「あと伸びする力」と言われたりもして います。2

子どもが好奇心にあふれ、遊び込む時、まさにそ うしたことを経験していきます。つまり、遊び込む ことは、「非認知能力」の育ちに繋がるのです。だ からといって子どもは、それらを育むために遊び込 むわけではありません。今そのことが面白くて、今 そのことが不思議で、今そのことに挑戦したくて遊 び込むのです。よって、先を見越し過ぎて「非認知 能力」を育てるんだという意識を持ちすぎると、お かしなことになります。「させる」ことが大事なの ではないのです。むしろ、保育者が子どもの今に丁 寧に応答し、子どものすることや発想に魅せられ、 可能な限り子どもが自ら選び、決めるという主体性 が尊重されていく時、結果として「非認知能力」を 育むことになり、さらには「認知的能力」の育ちに も繋がっていくと考えられるのです。

つい私たちは、目に見える形での成果やでき栄え を求めがちです。もちろん、できることが増えるこ とは悪いことではありません。しかし、より多くの ことを、より早くできるようにすることが、幼児期 の教育ではありません。この1年を振り返り、私 たちはなぜ、幼児教育において子どもが遊び込むこ とを大事にしようとするのかを改めて考え、新たな 年に向けて保育の質をより高めていく手がかりにで きればいいなと願っています。

^{1:}遠藤利彦『赤ちゃんの発達とアタッチメントー乳児保育で大切にし たいこと』ひとなる書房、2017年

^{2:}大豆生田啓友・大豆生田千夏『非認知能力を育てるあそびのレシピ - 0 歳~ 5 歳児のあと伸びする力を高める』講談社,2019 年

全日私幼連の会議

●第35回 設置者・園長全国研修大会

高嶋仁氏(智辯学園高等学校、 智辯和歌山高等学校野球部名誉監督)が記念講演

10月28日・29日 和歌山県和歌山市

10月28日・29日、和歌山県和歌山市・ホテルグランヴィア和歌山において全日私幼連の第35回設置者・園長全国研修大会が(一社)和歌山県私立幼稚園協会(松下瑞應理事長)の協力を得て開催され、全国から441名の先生方が参加しました。

今年度の大会テーマ「明日にむけて幼児教育の振興を考える」のもと、開会式に続き、髙嶋仁氏(智辯学園高等学校、智辯和歌山高等学校野球部名誉監督)による記念講演「弱小チームを甲子園優勝に導くチーム作りとは」が行われました。続いて、森友浩史氏(文部科学省初等中等教育局幼児教育課長)より行政報告が行われました。その後、高橋道枝氏(杜の都労働コンサルタンツ共同代表)より「働き方改革時代の就業規則〜時代の変化と幼稚園の労務管理のあり方〜」と題して、就業規則関連諸規程例の改訂にあたっての報告が行われました。

大会2日目は研究講座が行われました。研究講座 の概要は次のとおりです。

【教育】学校関係者評価とは何か 今なぜ学校評価が求められているのか~チャレンジ・ビジョン



アクション3 学校関係者評価の実施率を向上させるために~【振興】幼児教育の無償化に関する諸課題について【経営】働き方改革時代の就業規則を考える~質の向上につなげる攻めの労務管理~【認定こども園】幼児教育を中心に据えた認定こども園の在り方

2日間の研修大会の日程を無事に終えて閉会となりました。

なお、来年度は、福島県での開催を予定しています。



出席の管理 未就園児管理 バスコース管理 承認機能完備

園長



パソコン内ではなく データセンターでの 管理になるので セキュリティに 優れています。



個人カリキュラム 検査記録 課外活動一覧 指導計画 パソコンでも タブレットでも 使えます!





園で役立つ機能が満載! しかも簡単入力で時間削減。 チャイルド社の園児管理システムは、 忙しい先生を応援するためのシステムです。

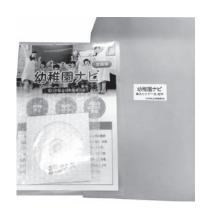
開発·販売

株式 **チャイルド社** コンピュータ部

〒167-0052 東京都杉並区南荻窪4-39-11 TEL 03-3333-2345 ホームページアドレス http://www.child.co.jp/

幼稚園ナビ 新機能が追加されました!

- ご利用には幼稚園ナビ導入セット(右図)が 必要ですのでお手元にない設置者様は、 下記お問い合わせまでご連絡ください。
- 合同就職説明会機能や研修機能などこれから 益々便利になりますのでぜひご活用ください。
- 研修申込みや免許管理など職員の方も 普段使い出来るサイトです!



幼稚園ナビとは?

幼稚園ナビは、全日本私立幼稚園連合会が開発を進めてい る教員免許取得者の人材確保を目的とした幼稚園に関する求 人・イベント情報・お役立ち情報を掲載した幼稚園に特化した 全国版総合情報ナビサイトです。



幼稚園ナビの特徴

イベント・求人情報をプ 無料掲載!

求人情報の 簡単登録機能!

職員の研修・免許 管理機能搭載!

求人票PDFの 白動作成機能

ハローワーク求人と 白動連携!

自園の魅力を 学生に発信!

詳しくはWebサイトをご覧ください

https://navi.youchien.com/



お問い合わせ

幼稚園ナビ サポート事務局

担当: 岩崎

Q 093-647-7330

support@navi.youchien.com

すぐにできる!自己評価と学校関係者評価

(公財) 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構 研究研修委員会副委員長 川原 恒太郎

令和 2・3 年度教育研究課題のテーマは「新しい時代を伸びやかに生きる」〜社会に開かれた質の高い幼児教育を〜です。このテーマには、令和という新元号となり、予想が難しいと言われる新しい時代を子供も保育者も保護者もその人らしく伸びやかに生きていくために質の高い幼児教育を実践し、この営みの大切さを社会に開き、伝え、共有し、皆で子供を真ん中にして進んでいきましょう。という意図が込められています。

このテーマや意図に掲げられている「社会に開かれた質の高い幼児教育を」「社会に開き、伝え、共有し」とはどのように実践すればよいのでしょうか。

今回研究課題の中に、幼児教育の現状や今後の展開や成果、先駆的な知見や実践の共有などの観点から3つの重点課題を示しています。

重点課題1「チャレンジ・ビジョンの推進」

重点課題2「地域と家庭と園をつなぐ学齢2歳児の保育と満3歳児の幼児教育の在り方について」

重点課題3「幼小の接続」

これら重点課題は、各地区や都道府県での研究や 研修で学んでいただきたい内容ですが、急務である 重点課題1「チャレンジ・ビジョンの推進」におけるアクション3「学校評価と改善システムの普及」についてお願いをさせていただきます。

幼児教育の重要性が認められて、令和元年 10月から幼児教育の無償化がスタートすると共に、多額の公的支出にふさわしい幼児教育の質の保証と向上が求められるようになりました。幼児教育の質の保証と向上を社会に示していくためには「学校評価」を実践していかなければなりません。「学校評価」が義務化され10年、自己評価実施率は88.6%、学校関係者評価は55.7%にとどまっています。小・中・高等学校では96%以上(学校関係者評価は87%以上)となっていることから、幼稚園や認定こども園(以下、園)での実施率向上が強く求められています。

学校評価の本来の意味は、それぞれの園がある地域の特性を踏まえて、どのような子どもを育てたいのかについて教職員が共通の目的をもって保育実践し、その取り組みを振り返り評価することで、継続的な教育改善をしていくことにあります。また、保護者や地域にその取り組みを発信することも重要で

\創刊10周年! //

地域で愛される園になるためのサポートブック



B5 判 72 ページ ISBN 978-4-577-81464-2 732

園のリーダーのために保育ナビ



[2019年 12月号]

定価: 本体価格 926 円+税

●特集 通じ合う喜びが言葉を育てる 子どもの言葉をもっと豊かに! 遊びから始まる言葉と文字との出合い

乳幼児期の子どもたちはめざましい勢いで言葉を獲得していきます。その傍らにいる保育者は、どのように子どもたちの言葉や文字に対する興味・関心を支え、育んでいけばよいのでしょうか。子どもの言葉をもっと豊かにするための、遊びを通した言葉と文字のかかわりを考えていきます。

本社:〒113-8611 東京都文京区本駒込 6-14-9 https://www.froebel-kan.co.jp ご注文・定期購読のお申し込みは 03-5395-6608 保育事業部営業本部まで

キンダーブックのプレーベルの館

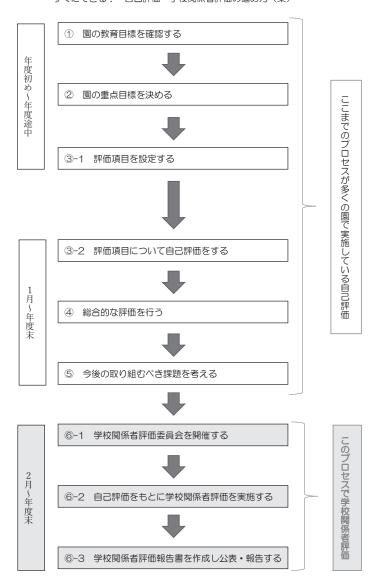
す。今まで各園が行ってきたことをまとめ ると学校評価につながるのですが、どのよ うにまとめればよいのか難しいとの声も聞 かれます。

研究研修委員会でも学校評価について出 版物や冊子等で周知をしてきた通り、一定 のルールはありますが、各園に任されてい るところも多くあります。「自己評価はこれ で良いのか|「自己評価は行っているが学校 関係者評価をどのように取り組むのか」な どの声も聞かれていましたので、第35回 設置者・園長全国研修大会和歌山大会の研 究講座で「すぐにできる!自己評価と学校 関係者評価」(案)のリーフレットも紹介さ せていただきました。(※各園に配布予定)

このリーフレットは、各園で取り組んで いる「自己評価」や「学校関係者評価」に ついて、再確認いただき、自信をもって実 施いただくために、また、よりよい方法を 検討されている園にとっての道標となるよ うに、できるだけ分かりやすくお示しした いと願って作成しています。皆様の園で幼 児教育の質の保証と向上を社会に示してい くためには「学校評価」を実践していかな ければなりません。その元年が今年度にな るためのリーフレットになればと願います。

リーフレット「すぐにできる!自己評価と学校関係者評価」(案)の進め方を紹介します。

すぐにできる! 自己評価・学校関係者評価の進め方(案)





未来は、あそびの中に。

偉大なる発明も、世界を変えた公式も、 あそびから生まれた。 あそびは、すべての創造の源です。 あそぶ力を伸ばすことは、未来を切り拓くこと。 創造力をのばす。共感力をはぐくむ。ルールをまなぶ。 あそびから、こどもは無限の力を羽ばたかせていく。 あそびの環境に、あざやかな驚きを。 私たちは、未来をつくる仕事です。



就業規則関連諸規程例の改訂について

全日本私立幼稚園連合会 経営研究委員会委員長 内野 光裕

前回、就業規則のひな型を改訂してから 10 年が 経ちました。その間、幼稚園をとりまく環境は目ま ぐるしく変化しました。また、「働き方改革」や「ハ ラスメントの防止|等、労働行政の変化もまた、下 記のように、大きなものであったようです。

- ・年次有給休暇を年5日以上取得することが義務化 される
- ・有期労働契約が更新により5年を超えたときは 無期労働契約に転換可
- ・パートタイムの差別的取扱い禁止の対象拡大
- ・ストレスチェック義務化(常時50人以上の事業 場対象)
- ・条件に応じて育児休業を満2歳に達するまで延 長
- ・子の看護休暇を半日単位で取得できるようにする
- ・育児短時間勤務制度(「1日6時間」の制度を義 務(こ)
- ・月60時間超時間外労働の割増率を5割に(中小 企業はR5年度まで猶予)
- ・青少年雇用情報シートの活用促進

そして、平成27年に始まった新制度における処 遇改善により、従来の給与体系に大きな見直しをす る必要が生じました。

更に、私たちの周りでは、労働力人口の減少から の人手不足と、労働関連情報・機関の充実による労 働者の意識の変化が進んできました。インターネッ トやSNS上での仲間情報などもあり、労働者は驚 くほどたくさんの情報を得ることができるようにな りました。

そんな中で、次のような問題に悩んでいる先生方 が少なからずいらっしゃるのではないかと拝察いた します。

- ・労働に関する基礎的知識の不足
- ・人材不足(労働力人口の減少、保育所の急速な設 置、若年女性労働者が多数を占める)
- ・比較的小規模の園が多く、休職や育児休業、育児 短時間勤務に対応することが困難
- ・出産育児後に職場復帰し長く勤める者と中途採用 者が増える可能性を考慮する必要性

さらには、人材を選んでいる余裕がないため、優 秀な人材へと育てる必要があり、教職員の善意に甘

保育力の向上のために)

THO LONG TUNE

キャリアパスや免許更新のために 研修の記録を大切に残しておきましょう!

監修 公益財団法人 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

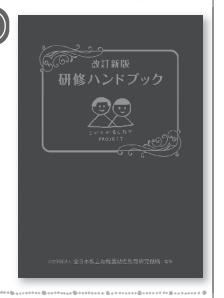
改訂新版 研修ハンドブック

4145301 648 円 (本体 600 円)

112ページ

ご用命はお近くの書店、またはワンダー販売会社まで。

株式会社 世界文化社 ワンダー CS 事業本部 TEL03-3262-5128



えた労務管理では秩序や質を維持できないことか ら、ルールを適正化し、職務内容に応じた処遇をし ていかなければならない、といった声も聞こえてき ます。

そこで、全日本私立幼稚園連合会では、特定社会 保険労務十・高橋道枝先牛のご監修により、

- ・就業規則は、労働契約の根幹をなし、労働条件の 最低基準を定めるものである。
- ・規則があっても、実態と乖離している場合は、実 態(労働慣行)が優先される(規則を変えただけで は足りない、法令・規則に沿った運用管理が必要で ある)。

という認識のもと、以下の基本方針で就業規則関 連諸規程例の改訂を進めてきました。

- ・法改正を反映して改訂
- ・法令遵守(人材確保のためにも法の内容がある程 度わかるように必要なものを入れる)
- ・教職員を職制に応じてパート、契約、嘱託に区分 し、それぞれの定義を記載し、可能であれば完全に 別規程に。(思わぬところで正職員規程が適用され てしまうため)
- ・原則として最低基準で記載する。(法の内容を上 回る措置よりも、最低限法的要請は守られるような 最低ラインを重視)
- ・年休をはじめ各種休暇の取得手続きを厳格にする (不正取得や権利の濫用、妊産婦に対する不利益取 扱などのリスクを避ける目的)

- ・任意規程の明示(幼稚園が自園の就業規則を編集 する際に、労働基準法上の絶対的必要記載事項・相 対的必要記載事項その他、記載が必要な事項を勝手 に削除している例が多々あることから、省くことの できないものや任意事項であるものはその旨を明示 する)
- ・子ども・子育て支援新制度への対応(キャリアパ ス構築・処遇改善手当Ⅱが難関)

昨今は、働き方の適正管理が人材確保育成の成否 を大きく左右するようです。この際、私達は「労務 管理に関する基盤を確立し、秩序を維持し、園が望 むような人材へ育てていく」「職員が誇りを持って、 前向きに職務を行おうとする職場風土を醸成する上 ことを胸に、「園の理念・行動指針の明確化と徹底 を行うとともに、働き方に応じた処遇が得られるよ うに改革する必要があり そのためにも、「就業規 則関連諸規程は金庫にしまい込んでおくのではな く、平素から教職員が日を通し、認識を共有できる ようにしておくことが大切」と監修の高橋先生は説 きます。

ここでお話しをした就業規則関連諸規程例です が、本年度内に完成そして加盟園の皆様へのご案内 を目標としており、改訂作業自体も現在、最終段階 に入っています。この度ご案内する改訂就業規則関 連諸規程例が、幼児教育現場の更なる質向上への一 助となれば幸いです。



令和元年度 地区教研大会概要

関東地区・神奈川地区|教員研修大会

山梨県・甲府市/8月21日・22日

「子どもたちの今と未来の幸せをねがって」 大会テーマ

~大切なものを見つめよう~

令和元年8月21日・22日、甲府市において第 3 4 回関東地区・神奈川地区教員研修山梨大会が開 催されました。神奈川・群馬・栃木・茨城・埼玉・ 新潟・千葉それに山梨から800名近い先生方のご 参加をいただき、盛大に開催することができました。 真夏の暑い甲府盆地まで足をお運びいただいた多く の先生方に心より感謝申し上げます。

大会1日目はYCC県民文化ホールで行われ、開 会式では長崎幸太郎山梨県知事、樋口雄一甲府市長 をはじめ多くのご来賓のご臨席を賜り、お祝い、励 ましのお言葉をいただきました。全日本私立幼稚園 連合会の永年勤続表彰では、242名の方が受賞さ れました。

基調講演は、山梨大会ではお馴染みの加藤繁美先 生(東京家政大学教授)をお招きし、「保育の中の 子どもの声ーリスニングの保育実践論一」と題し、 ご講演いただきました。楽しい事例を交えながら「語 られてはいないが、語られようとしている子どもの 声を保育者が能動的に聞きとる」ことを保育の基本 に置き、子ども主体の「おもしろさの共同体」を作っ ていくという保育の展望をお話しいただきました。

大会2日目は山梨県立大学を主会場として、(公 財)全日私幼研究機構の教育研究課題による一般 フォーラムが8フォーラム、山梨県独自の特別 フォーラムが5フォーラム、計13フォーラムが開 催されました。一般フォーラムでは各県がそれぞれ のフォーラムを担当し、設定されたテーマに沿って 研究した事例を現場の先生方が問題提起しました。 参加者はグループ討議などで活発な意見を交わし、 また、情報交換も行われました。

特別フォーラムは、「免許状更新講習」、「ECEQ

公開保育」、「園長・設置者向けフォーラム」、「教養 文化講座 自然と共に生きる山梨の魅力」、「0・1・ 2歳児保育特別講座」でした。近年の保育を取り巻 く状況について、あるいは、保育の本質に関するこ とについて、各分野のエキスパートをパネリストや 講師にお迎えして、参加者には多くの知見がもたら されました。その有効性や有用性について、今度は 参加した私たちが考え、そして、実践する番なので はないかと思います。

山梨大会で独自なのは、前回の大会から使ってい る「ふりかえりシート」です。これは参加者に出 来るだけ明確な目的を持って参加していただけるよ う、予め参加者に目的・課題・希望などを記述して いただき、大会参加後、所期の目的は達せられた か、基調講演との関連でどのような学びがあったか など、自分自身で検証するために書いていただくも のです。大会終了後、記載内容をフォーラムごとに 集計して集録に掲載し、公表しています。(シート は集計後、ご本人に返却します。) その一部を読ん だだけでも、参加者一人一人が真摯な態度でこの大 会に向き合って下さったことがよく分かり、心を打 つものがありました。それぞれの問題意識が2学期 の保育にきっと反映され、よりよい保育につながっ ていくのではと、期待しています。一生懸命「ふり かえりシート」を書いて下さった先生方、本当に有 難うございました。

さて、来年2020年はオリンピック開催の都合 で、関東地区・神奈川地区大会は1回お休みです。 次は2021年に神奈川大会で再会いたします。

(山梨県私立幼稚園連合会教育研究委員長、笛吹市・ 石和誠心幼稚園/上田京介)

大会テーマ 「輝け未来!耕せ今!|

一子どもたちの未来につながる『今』を考える一

毎年恒例になっている中国地区私立幼稚園教育研 修会が、8月19日、20日の2日間、岡山コンベ ンションセンターママカリフォーラムで開催されま した。中国地方5県から総勢577名の先生方のご 参加により盛大に行うことが出来ました。

大会 1 日目の開会式では伊原木岡山県知事、大 森岡山市長をはじめとし心温まるご祝辞を頂きまし た。

記念講演では岡山県出身の、株式会社日本デザイ ンセンター代表取締役社長、武蔵野美術大学教授原 研哉先生に「可能性に目覚める力を育てる」と題し てお話を頂きました。

物の見方・捉え方は子供のもつ創造性を型にはめ るのではなく、一人一人の能動性を高める力や可能 性そして目覚める力を大切にしていくことにより、 見立てる力は無意識の中に起こると考える。①見立 てる力②観察し発見し利用する力③未知化する力の 育ちが大切であると言われました。先生がデザイン された無印良品の作品をはじめとしたくさんの映像 を見せて頂きました。

基調講演では汐見稔幸先生を予定しておりました が、突然講師の先生の交代というハプニングにより、 きらきら星幼稚園園長黒田秀樹先生が「保育の質を めぐって一子供理解から始まる環境の構成の意味を あらためて考える一|と題したお話をされました。 保育の質とは何か、保育の質を高めるために何をす べきか、その評価をどのように行うのかなどの多岐 にわたる課題を保育現場の事例を基にお話しをして 頂きました。

1日目終了後の懇親会では岡山フィルハーモニー に所属するメンバーの演奏が流れる中で、岡山特産 の食材をいかしたお食事を頂きました。

最後には岡山で毎年夏に行われているうらじゃ振

興会の方々の踊りを見たり、皆で総踊りをして熱気 あふれる会になりました。

2日目には中国地区5県の担当分科会と公開保 育、設置者・園長・ネクストリーダー部会の7分科 会に分かれて行いました。

各県からは2年目の研修のまとめがありました。 1分科会広島県「私たちの保育実践あるあるを振り 返る」、2分科会山口県「今こそ考える、保育実践 の充実につながる振り返りの工夫1、3分科会島根 県「『見える力』で『見えない力』を育てる」、4分 科会鳥取県「豊かな心を育てる保育」、5分科会岡 山県「保育の実践 わたし・わたしたち・みんな」 というテーマで話し合いました。

どの分科会も、提案発表を聞いて質疑応答やグ ループでの熱心な話し合いの時間が持たれ、新たな 発見や気付きにつながりました。

6分科会では第二ひかり幼稚園が公開保育を行い ました。夏休み中ではありましたが「考える力を育 む」というテーマで、預かり保育・3歳未満児の保 育園部・小学校1~6年生の学童保育などを見ま した。園内のいたるところに子供達が自由に移動し 海や山、街づくりがダイナミックに展開されていま した。公開保育後には参加者の先生方と意見交換を したり、公開保育園の園長先生から本日に至るまで の遊びの経過をお話し頂きました。

7分科会の設置者・園長・ネクストリーダー部会 では実際に起こった事故を元に問題点はどこにあっ たかを話しあいこれからの危機管理の重要性を学ぶ ことができました。どの分科会も研究発表と協議の 時間がもたれ充実した2日間を送る事が出来まし た。

(岡山県私立幼稚園連盟副理事長、岡山市・朝日塾 幼稚園/岡﨑多美子)

四国地区 教育研究大会

徳島県・徳島市/8月1日・2日

大会テーマ 「子どもたちの今と未来の幸せをねがって」

~一人一人の豊かな育ちを支える質の高い幼児教育を~

令和最初の年、第34回全日本私立幼稚園連合会 四国地区教育研究大会が8月1日、2日と徳島市の グランヴィリオホテルにおいて開催されました。

今大会は、四国大会で初めて幼稚園ナビを使っての申し込みを取り入れました。試行錯誤を繰り返し、不手際もありましたが、参加の先生方にはご理解やご協力を頂き、幼稚園ナビ活用の第一歩を踏み出せましたこと、感謝いたします。今後は、より一層幼稚園ナビが身近になり、研修ハンドブックと共に研修管理や求人活動がしやすくなることを期待いたします。

大会1日目の記念講演は、東京家政大学教授の加藤繁美先生をお迎えして「保育の中の子どもの声」 ~ 自分の声を聴き取られる権利、正当に評価される権利~と題したご講演をして頂きました。始めに、子ども同士の会話のやりとりやそこに介入する保育者の言葉かけ等、私たちの日常で同じように繰り広げられる現場の声を、加藤先生が声色を変えながら楽しく愉快に表現され、保育の様子が目に見えるようでした。「子どもは自分の声を聴き取られながら、自分の心を育てていく」「子どもの声に耳を傾け、子どもの声に寄り添う保育」など「リスニングの幼児教育学」の大切さについて、深く学ぶことができました。

その後、以下の6つの分科会に分かれて、それぞれ2園ずつの提案発表が行われました。①愛されて育つ子ども②子どもと共に育つ保育者③教育・保育理論④子ども理解⑤保育実践⑥子どもが育つ家庭や地域

各フロアからの盛んな質疑応答を受け、2日目にはグループディスカッションで助言の先生方から適切な示唆を与えられながら学び合う時間がもてました。



設置者・園長部会では「幼児教育・保育無償化への対応について」と題して、全日本私立幼稚園連合会専務理事の岩田知也先生、同じく連合会総務委員長の坪井久也先生それぞれより、10月から始まろうとしている無償化についての制度理解と実際の運用方法を、わかりやすく解説して頂きました。

並行して行われました免許状更新講習では、松山東雲女子大学人文科学部の出原大先生に「乳幼児期における自然体験の重要性」という講義をして頂きました。先生ご自身が保育者として子どもと向き合った事例から、子どもの心を見る目、子どもの発する言葉から思いをくみ取る心など、愛情あふれる保育の原点を思い出させて頂いた時間でした。

最後に、徳島県は全体で10園という、非常に小さな規模での運営の中、充分なことができませんでしたが、ご参加全ての方々の温かいご理解とご協力によりお支え頂き、無事に終えることができました。 紙面をお借りしまして、心より感謝申し上げます。 ありがとうございました。

(徳島県私立幼稚園・認定こども協会副会長、吉野川市・認定こども園めぐみ幼稚園めぐみ保育園/山賀杏子)

九州地区〉教師研修大会

熊本県・熊本市/8月8日・9日

大会テーマ 「子どもたちの今と未来の幸せをねがって」

~一人一人の豊かな育ちを支える質の高い幼児教育を~

熊本地震から3年となる令和元年8月8日(木)、 9日(金)。九州各県から1,117名の参加者をお迎 えして第35回全日本私立幼稚園連合会九州地区会 教師研修大会が熊本県熊本市にて開催されました。

令和初の大会は猛暑の中、1日目は熊本城のふも とにある市民会館シアーズホーム夢ホールで始ま りました。ロビーでは8つの園のポスター発表で活 気のあるスタートとなり、開会式に先駆けてのオー プニングでは、おなじみの熊本県の大人気キャラク ター「くまモン」の登場でたいへん盛り上がりまし た。

開会式に引き続き基調講演が行われ、宮城教育大 学教育学部教授の佐藤哲也先生に「生活によりそう 保育の創造 ~幼児を見とり、豊かな実践を拓くた めに~」という演題でご講演いただきました。教育 をめぐる3つのパラダイムについてなど、詳しく解 説され、10の姿についての考察、幼稚園教諭・保 育教諭に期待することなど、丁寧なご講演をいただ きました。

記念講演では、熊本県出身の書道家武田双雲先生 に「ポジティブの教科書 ~毎日が幸せになる魔法 ~」という演題でご講演いただきました。とても迫 力のある紹介ビデオのあとにご本人が登場すると、 先生の魅力的なキャラクターと、楽しいお話に一気 に会場中が引き込まれていきました。熊本市内の私 立幼稚園をご卒園されていたことがわかり、園長先 生とも再会して双雲先生も大喜び。あっという間に 時間が過ぎ、アンケートでは「また聞きたい!」「ポ ジティブな気持ちになった」とたくさんの方から大 好評のお声をいただきました。

2日目は、各会場に分かれて12分科会と設置者・ 園長研修会と免許状更新講習を行いました。各分科 会で問題提起園の熱心な発表があり、参加者の皆さ



んでの協議、助言の先生からの丁寧な講話により、 たいへん有意義な学びの場となりました。

設置者・園長研修会の第13分科会(156名) では、学園経営コンサルタントの石田敦志先生によ 対応~」という演題でご講演いただきました。ご自 身の三つ子の父親としての経験を踏まえ、これから 必要とされる園経営と保育者組織の在り方について ご講演いただきました。

免許状更新講習(選択領域)では、九州産業大学 人間科学部子ども教育学科講師の渡邊由恵先生に 「幼稚園教育内容を深める ~子どもの育ちの連続性 と幼小連携~」というテーマで講習していだだき、 27名の先生方が熱心に受講されました。

熊本大会に参加してくださった先生方、ご協力い ただきました運営委員会・実行委員会・事務局の皆 様、そして熊本県のアクティブ委員の皆様に心より 感謝申し上げます。ありがとうございました。

((一社) 熊本県私立幼稚園連合会教育研究委員長、 熊本市・白山幼稚園/後藤順子)



受配者指定寄付金制度を利用して、学校法人立の私立幼稚園へ寄付を行うと、寄付者(企業・法人)は法人税法上の優遇措置として全額損金算入することができます。

ご利用には一定の要件があります まずは、下記までお気軽にご相談ください

日本私立学校振興·共済事業団 助成部 寄付金課 〒102-8145 東京都千代田区富士見 1-10-12 TEL **03-3230-7316~7318** e:mail kifukin@shigaku.go.jp HP-URL https://www.shigaku.go.jp/



※子ども子育て支援施設 (学校法人が設置する幼保連携型認定こども園) 支援の ための寄付金もこちらの制度の対象となります

埼玉県における教育研究活動の 取り組み

埼玉県では、現場で働く先生方の知識や資質 向上を目的に年間を通じて様々な研修会を行っ ておりますのでご紹介させていただきます。

- ①「園長・主任研修会」…時代の変化に応じた 幼児教育のあり方を探求し、その職務の遂行に 必要な幅広い見識を養うことを目的とします。
- ② 「保育実践研究協議会 | …東西南北と4ブロッ クの会場に合計約1,000名の参加者が集まり、 (公財) 全日私幼研究機構が定めた研究課題をも とに、普段行う保育を例にしながら、教員とし ての洞察力や実践的な指導力を養うことを目的 とします。
- ③「新規採用教員研修会」…毎年約500名の新 任教員が、その職務の遂行に必要な事項の研修 を行い資質向上を図ることを目的とします。
- ④ 「三年次教員研修会」・「中堅教員研修会(七 年次) | …現職教員研修の一環として、実践的な 指導力の向上等、教員のステップアップを図る、 ミドルリーダーとしての自覚を図ることを目的 とします。
- ⑤「免許状更新講習」…県内で働く先生方の免 許状更新講習に関わる負担の軽減を目的として 開催。受講対象者の増加から、今年度より必修・ 選択合わせて、10講習(約1,000名に対応) を開催します。

以上は県やブロック単位で行う一部の研修会 ですが、この他にも4ブロックを15の地区や 支部に分け、それぞれにおいても研修会を行っ ております。

「埼玉の子どもたちのために」、日々の保育で 忙しい中、研修会に参加し自己研鑽に努める先 生方と、より良い研修会をと実施運営を行う教 育研究委員の先生方で、これからも意味のある 研修会を続けていきたいと思います。

((公社) 全埼玉私立幼稚園連合会教育研究委員 長、白岡市・杉の子幼稚園/関山典央)

大阪府からのおたより

無償化を迎えて

今年の春、令和元年を迎え新しい時代が幕を 開けました。10月からは全国で「幼児教育・ 保育の無償化しが実施され、先達の先生方が尽 力されていた思いが形となり、すべての子ども たちが平等に質の高い幼児教育を受けることの できる一歩が踏み出された感慨深い年にもなり ました。

幼児教育・保育の無償化は良いことばかりで はなく、様々な課題も懸念されます。今回の無 償化は幼稚園、認定こども園、保育所における 3歳から5歳までのすべての子どもたちを対 象としていますが、保育の無償化も含まれてい ることが、子どもたちにどのような影響をもた らすか、例えば、預かり保育や認定こども園の 2号認定の利用定員の増加をはじめ、待機児童 問題や保育者の働き方や人材確保、育成等が懸 念されます。また、公的な観点から、自己評価 はもちろん学校関係者評価や第三者評価といっ た外部評価も必要となり、特に保護者や地域の 方々に対して「幼児期に育みたい資質や能力」 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」など実 際の保育を可視化し、園の教育理念や方針につ いて理解と協力を得られるよう、わかりやすく 伝えることも必要になります。

(一社) 大阪府私立幼稚園連盟では、教育研究 委員会が中心となって幼児教育アドバイザーや コーディネーター育成の取り組みを強化しなが ら、ECEQ 公開保育を推奨し、各園の保育を見 直す機会にできる活動に取り組んでいます。

子どもの主体的で対話的な学びにつなげてい く保育、協同的な学びのある保育、家庭や地域 との連携、保育者の同僚性など様々な課題に対 する解決策を模索しつつ、無償化が本当の意味 で「質の高い幼児教育・保育」につながるよう な施策であってほしいと願っています。

((一社) 大阪府私立幼稚園連盟広報委員長、大 阪市・育和学園生長幼稚園/泉尚秀)

編集後記

「どんな天気もいい天気」と、晴れは勿論、雨も、風も、雪も、雷すらも、天気を友だちにして、自然と共により良く生きるという願いを私たちは持ち、子どもたちの環境を考えてきました。しかし、昨今は雨も風も加減を知らず、とても危険なものとなり、友だちというにはあまりに激しい存在になりました。「地球温暖化」は子どもにも馴染みの言葉となり、彼らが大人になる頃はどんな地球になっているのかと危機感を覚えます。そんな中、

16歳の少女が全世界を巻き込み、多くの若者が 環境対策を訴えて立ち上がったことに驚きと感動 を覚えました。「未来がないなら学校に行く必要は ない」と始めた金曜日のストライキ。「やるか、や らないか」「止めるか、止めないか」、温暖化対策 サミットでのスピーチはぐさりと胸に突き刺さる ものでした。やはり若者は凄い力をもっているの です。子どもの未来を奪ってはならない、子ども の未来を守る責任を感じさせられた秋でした。

(調査広報副委員長・源恭子)

私学研修福祉会

海外研修員募集

12月5日締切

一般財団法人私学研修福祉会では、令和2年度の海外研修員の募集を行なっています。●申込資格:私立幼稚園及び認定こども園の専任教員又は専任職員で、現在の勤務園に継続して2年以上在職の方(原則として50歳未満の方で、2週間以上の期間研修可能の方)●助成対象経費:日本との往復及び外国内での移動にかかる航空賃、船賃の実費及び滞在費●助成金:助成対象経費の50%以内(令和3年3月末の精算)●申込締切:12月5日必着●申込:同財団ホームページで募集要項・申込書などをダウンロードし、必要事項記入のうえ理事長、学園長の推薦を受けた後、私学研修福祉会に提出。●研修員決定時期:研修内容等を審査のうえ令和2年3月末ごろに決定予定。

▼一般財団法人私学研修福祉会ホームページ http://www.skf.or.jp/kensyu/

(株)学研教育みらい 東京都品川区西五反田2-11-8 幼児教育事業部



お問い合わせは 0120-833-415



令和元年度(第10回) 免許状更新講習の認定一覧

●必修領域「全ての受講者が受講する領域」に関する免許状更新講習

講習の 開催地	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講数	認定番号
福岡県福岡市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育 観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等に おける最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つ の事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日 的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習 は1月11日開催の選択必修講習と連続して行うものです。	笠原 正洋 (中村学園大学 教授) 田中 雅道 (大阪教育大学 非常勤 講師)	6 時間	令和2年1月12日	220人	平 31- 80011- 101151 号
北海道札幌市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育 観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等に おける最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つ の事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日 的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習 は1月11日開催の選択必修講習と連続して行うものです。	井上 薫 (釧路短期大学 幼児教育 学科教授) 木村 彰子 (札幌国際大学 人文学 部心理学科子ども心理専攻准教授)	6 時間	令和2年1月10日	150人	平 31- 80011- 101152号
北海道北見市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育 観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等に おける最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つ の事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日 的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習 は1月11日開催の選択必修講習と連続して行うものです。	井上 薫 (釧路短期大学 幼児教育 学科教授) 木村 彰子 (札幌国際大学 人文学 部心理学科子ども心理専攻准教授)	6 時間	令和2年1月10日	70人	平 31- 80011- 101153号
北海道名寄市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育 観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等に おける最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つ の事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日 的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習 は1月11日開催の選択必修講習と連続して行うものです。	井上 薫 (釧路短期大学 幼児教育 学科教授) 木村 彰子 (札幌国際大学 人文学 部心理学科子ども心理専攻准教授)	6 時間	令和2年1月10日	50人	平 31- 80011- 101154号
北海道帯広市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育 観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等に おける最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つ の事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日 的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習 は1月11日開催の選択必修講習と連続して行うものです。	井上 薫 (釧路短期大学 幼児教育 学科教授) 木村 彰子 (札幌国際大学 人文学 部心理学科子ども心理専攻准教授)	6 時間	令和2年1月10日	50人	平 31- 80011- 101155号

●選択必修領域「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」に関する免許状更新講習

講習の 開催地	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講数	認定番号
福岡市	令和2年1月11日の講習では、様々な問題に対する組織的対応の必要性、法令改正及び国の審議会の状況等について講演していただく。なお、本講習は1月12日開催の必修講習と連続して行うものです。	上村 眞生 (西南女学院大学 准教 授) 北野 幸子 (神戸大学 大学院准教 授)	6 時間	令和2年1月11日	220人	平 31- 80011- 302375号
北海道札幌市	「学校を巡る近年の状況の変化」「様々な問題に対する組織的対応の必要性」の2項目について、幼稚園教諭に求められる最新の知識の修得と今日的な教育的課題についての理解を深めることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。なお、本講習は1月10日開催の必修講習と連続して行うものです。	氏原 陽子 (くしろせんもん学校 こども環境学科専任講師) 佐藤 公文 (北海道教育大学旭川校 非常勤講師)	6 時間	令和2年1月11日	150人	平 31- 80011- 302376 号
北海道北見市	「学校を巡る近年の状況の変化」「様々な問題に対する組織的対応の必要性」の2項目について、幼稚園教諭に求められる最新の知識の修得と今日的な教育的課題についての理解を深めることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。なお、本講習は1月10日開催の必修講習と連続して行うものです。	氏原 陽子 (くしろせんもん学校 こども環境学科専任講師) 佐藤 公文 (北海道教育大学旭川校 非常勤講師)	6時間	令和2年1月11日	70人	平 31- 80011- 302377 号
北海道名寄市	「学校を巡る近年の状況の変化」「様々な問題に対する組織的対応の必要性」の2項目について、幼稚園教諭に求められる最新の知識の修得と今日的な教育的課題についての理解を深めることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。なお、本講習は1月10日開催の必修講習と連続して行うものです。	氏原 陽子 (くしろせんもん学校 こども環境学科専任講師) 佐藤 公文 (北海道教育大学旭川校 非常勤講師)	6時間	令和2年1月11日	50人	平 31- 80011- 302378 号
北海道帯広市	「学校を巡る近年の状況の変化」「様々な問題に対する組織的対応の必要性」の2項目について、幼稚園教諭に求められる最新の知識の修得と今日的な教育的課題についての理解を深めることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。なお、本講習は1月10日開催の必修講習と連続して行うものです。	氏原 陽子 (くしろせんもん学校 こども環境学科専任講師) 佐藤 公文 (北海道教育大学旭川校 非常勤講師)	6時間	令和2年1月11日	50人	平 31- 80011- 302379 号

●選択領域「受講者が任意に選択して受講する領域」に関する免許状更新講習

講習の 開催地	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講数	認定番号
広島県広島市	本講習では、子どもの成長発達における「遊び」の重要性について 再考します。具体的には、講義や保育実践の映像を用いたカンファ レンスを通して、自らの子ども観や保育観を振り返るとともに、園 全体で遊びの質を高めるための幼児理解や保育者の援助について考 えていきます。	中丸 元良 (比治山大学 短期大学 部非常勤講師)	6時間	令和2年1月11日	250人	平 31- 80011- 509078号
大阪府 大阪市	本講習は保育の中で見られる子どもの具体的な姿を通して、3.4.5歳児の発達のつながり(連続性)を理解する。特に新版 K 式発達検査の視点を軸にしながら、発達の流れを見ていく。更に発達の理解とともに、保育者の関わり方が年齢と発達によってどのように配慮すればよいかについて理解を深めていく。	遠藤 利彦(東京大学 大学院学校 教育研究科教授) 水谷 豊三(大阪教育大学 非常勤 講師)	6 時間	令和2年3月26日	140人	平 31- 80011- 509079号

埼玉県さいたま市	【保育記録と新指導要録の書き方】今回の改定において、3つの資質能力や、幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿を念頭に、記入することが求められている。本講習では記録の仕方やその重要性の講義を行った後、10の姿に基づいた新しい指導要録の書き方を事例を用いて説明をしていく。(福山先生)【環境との関わり】幼児教育は環境を通して行うことから、本講習では、近年の日本における子どもたちを取り巻く環境の状況に着目し、その現状や課題、本質や乗り超えるための方策などを共に語り合いつつ探ってみたい。(大澤先生)	福山 多江子(東京成徳短期大学 教授) 大澤 力(東京家政大学 教授)	6時間	令和2年1月11日	80人	平 31- 80011- 509080号
埼玉県 さいたま 市	【幼児教育と改訂幼稚園教育要領】幼児教育を支える法的根拠から幼児教育の大切さを再確認するとともに今回の改訂において明確化された幼児教育において育みたい資質・能力及び幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を中心に解説を行う。(伊澤先生)【意欲的な子どもを育む保育のあり方を考える】意欲的な子どもを育てるための保育環境のありかた、保育者の子どもへのかかわりなどについて考える。特に、運動、安全との関わり、環境構成のポイント、ドキュメンテーションへの取り組みなどを中心とする。(鈴木先生)	伊澤 永修 (秋草学園短期大学 准教授) 鈴木 隆 (東京家政大学 短期大学 部教授)	6 時間	令和2年1月11日	80人	平 31- 80011- 509081 号
埼玉県さいたま市	【幼児期における特別支援教育】特別支援教育を保育現場にて適切に実践するためには、子ども同士の関係や日々の保育実践の検討が求められます。多様な個性がある子どもや保護者をどう理解し、つながっていくか、についてを考えていきます。(守先生)【幼児理解に基づいた評価】幼児理解と評価を実施する上で求められる教師の姿勢や実施上の配慮事項、園全体で幼児理解を深めよりよい指導に生かしていく考え方等について、指導資料集を基に理解が深まることを目的とします。(大澤先生)	守 巧 (こども教育宝仙大学 准教 授) 大澤 洋美 (東京成徳短期大学 教 授)	6 時間	令和2年1月11日	80人	平 31- 80011- 509082 号
埼玉県 さいたま 市	【保育の省察】保育の計画・実施・評価・改善のPDCAサイクルを効果的に、効率的に行い保育の質を一層向上させていくことが期待されている。本時は日常の保育実践を振り返り改善する手立てについて、演習を通して考える。(柿沼先生)【障がいの子どもの保育実践と、その子どもの家庭支援を考える】障がいの診断名やその定義に関する知識を確認し、子ども理解と保育実践につなげることを試みる。また、幼児期だからこそ向き合う保護者の問題としての障害受容とそのプロセスに寄り添う保育者のスタンスや役割を考える。(宮崎先生)	柿沼 芳枝(東京家政大学 准教授) 宮﨑 豊(玉川大学 教授)	6 時間	令和2年1月11日	80人	平 31- 80011- 509083号
北海道 苫小牧市	幼児教育及び保育について理解と実践をふり返り、応用力をつけ現場における現代的な課題に関する知識と理解を得ることを目指す。 また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。	吉田 耕一郎(北翔大学 非常勤講師)	6時間	令和2年1月11日	50人	平 31- 80011- 509084号
北海道旭川市	幼児教育及び保育について理解と実践をふり返り、応用力をつけ現場における現代的な課題に関する知識と理解を得ることを目指す。 また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。	佐藤 公文(北海道教育大学旭川校 非常勤講師)	6 時間	令和2年1月10日	100人	平 31- 80011- 509085 号
北海道旭川市	幼児教育及び保育について理解と実践をふり返り、応用力をつけ現場における現代的な課題に関する知識と理解を得ることを目指す。 また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。	佐藤 公文(北海道教育大学旭川校 非常勤講師)	6 時間	令和2年1月11日	100人	平 31- 80011- 509086 号
北海道旭川市	幼児教育及び保育について理解と実践をふり返り、応用力をつけ現場における現代的な課題に関する知識と理解を得ることを目指す。 また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。	佐藤 公文(北海道教育大学旭川校 非常勤講師)	6時間	令和2年1月12日	90人	平 31- 80011- 509087号

幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に準じた指導計画

月経首とカリキュラム

毎月2日発売

